
《内閣府 男女共同参画局から》

●BS-TBS政府広報テレビ番組「徳光&木佐の知りたいニッポン！」で男女共同参画・女性活躍の特集が放映されました。

●「国際女性の日」に寄せて（橋本女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）メッセージ

《お知らせ》

●全ての男性国家公務員が育児に伴う休暇・休業を1か月以上取得できることを目指します！【内閣官房内閣人事局】

●『NWEC実践研究』第10号を刊行しました【文部科学省】

●令和元年度「なでしこ銘柄」「準なでしこ」を選定しました！【経済産業省】

《内閣府 男女共同参画局から》

●BS-TBS政府広報テレビ番組「徳光&木佐の知りたいニッポン！」で男女共同参画・女性活躍の特集が放映されました。

令和2（2020）年は、平成7（1995）年の第4回世界女性会議（北京会議）及び北京宣言・行動綱領の採択から25年、女性・平和・安全保障に関する国連安保理決議（第1325号）採択から20年、UN Women設立10年、SDGs採択から5年の節目の年にあたります。

政府では、この節目の年に25年間の女性活躍の歩みや企業での取組に焦点を当て、政府広報テレビ番組において特集を組みました。番組では、北京会議を契機とした、職域拡大など女性活躍の推進、現役高校生の意識、女性が働きやすい職場づくりに関する先進的な取組紹介など、世代を超えた女性活躍について取り上げました。

政府インターネットテレビでの視聴も可能ですので是非ご覧ください！

番組：BS-TBS「徳光&木佐の知りたいニッポン！」

テーマ：女性が輝けば男性も輝く！～世代を超えて考える女性の活躍～

番組ホームページ：<https://www.gov-online.go.jp/pr/media/tv/shiritai/index.html>

●「国際女性の日」に寄せて（橋本女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）メッセージ

3月8日「国際女性の日」に合わせて、橋本 聖子内閣府特命担当大臣（男女共同参画）、女性活躍担当大臣から

「国際女性の日」に寄せてメッセージを内閣府男女共同参画局のホームページに掲載しました。

（日本語版）

http://www.gender.go.jp/international/int_un_kaigi/int_iwd/iwd_2020.html

（英語版）

http://www.gender.go.jp/english_contents/international/un/iwd/iwd_2020.html

《お知らせ》

●全ての男性国家公務員が育児に伴う休暇・休業を1か月以上取得できることを目指します！【内閣官房

内閣人事局】

男性の家庭生活への参画促進は、男性自身の仕事と家庭の両立のみならず、女性の活躍促進等の観点からも極めて重要です。政府では、我が国全体の育児休業の取得率向上を目指すためにも、国家公務員が率先して思い切った取組を進めることとし、令和2年度から、子供が生まれた全ての男性国家公務員が、1か月以上を目途に育児に伴う休暇・休業を取得できることを目指すこととしました。

昨年末に決定した政府の方針では、休暇・休業の取得の促進に向けての具体的な取組として、上司である管理職員による取得計画の作成や業務面での環境整備、幹部職員や人事当局の積極的な関与、取組状況の人事評価への適切な反映、などを挙げています。また、内閣人事局では、休暇・休業の取得が、円滑に行われ、また、より効果的なものとする観点から、先進的な取組を行っている企業の御協力もいただきつつ、取得計画のひな型などを作成するとともに、取得に当たって休暇・休業が家族との絆を深め、豊かな経験となるようお役立ていただく趣旨から「家族ミーティングシート」も提供しています。

政府の方針、実施例を記載した通知、各種ツールなどは、内閣人事局のHPで公開していますので、ぜひご覧ください。

http://www.cas.go.jp/jp/gaiyou/jimu/jinjikyoku/male_childcare/index.html

●『NWEC実践研究』第10号を刊行しました【文部科学省】

NWECでは、『NWEC実践研究』第10号を刊行しました。

今号は「政治分野における男女共同参画」をテーマに取り上げ、国内の女性の政治参加への動向や国際比較、女性政治家のイメージなどの論文、地方議会の女性議員の現状や、女性参政権実現の運動の歴史に関しても、実践の展開として紹介しました。その他、会館が実施している主催事業の報告、女性アーカイブセンター所蔵展示の『ベアテ・シロタ・ゴードン展』等も併せて掲載しています。地域や職場、その他さまざまな場において意思決定の場に直接、間接的に関わる皆さまに幅広く御活用いただければ幸いです。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/about/publish/2019/ecdat60000006k1n.html>

□問合せ先

国立女性教育会館研究国際室 引間

TEL:0493-62-6479

●令和元年度「なでしこ銘柄」「準なでしこ」を選定しました！【経済産業省】

経済産業省と東京証券取引所では、女性の活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定しています。「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することで、企業への投資を促し、各社の女性活躍推進に向けた取組を後押ししています。

東京証券取引所の全上場企業約3,600社から、企業価値向上を実現するためのダイバーシティ経営に必要とされる取組とその開示状況について評価を行い、業種毎にスコアが上位の企業を「なでしこ銘柄」として、46社選定しました。

また、全体順位上位のスコアの企業のうち、「なでしこ銘柄」として選定されなかった企業を、「準なでしこ」として業種を問わず20社選定しました。

詳しくは、経済産業省HPをご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html>

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和2年3月27日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

□配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

□バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

□このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>